

Aptis
Forward thinking
English testing

Aptis
受験者ガイド

【簡易版】

2018年2月



Aptisテストをご紹介します

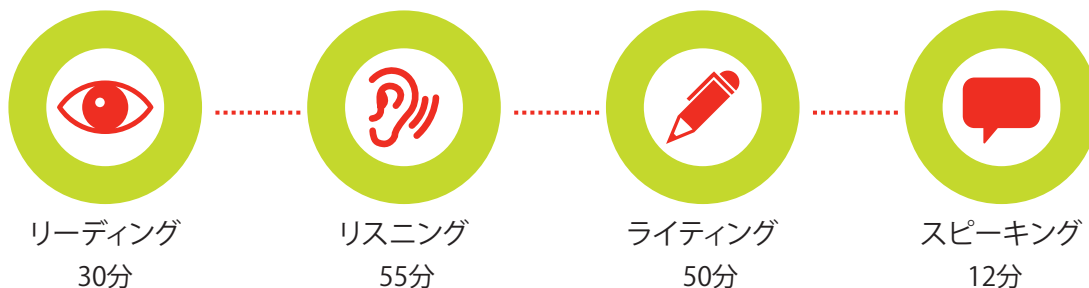
Aptisは、ブリティッシュ・カウンシルが開発した革新的な英語力診断ツールです。リーディング・ライティング・リスニング・スピーキングの4つの英語スキルを考査します。

この試験は、1つのレベルのみをテストするのではなく、受験者が能力を最大限発揮できるよう工夫されており、難易度に幅を持たせた問題構成となっています。試験結果は、スキル分野により数値(0~50点)と、ヨーロッパ言語共通参照枠(Common European Framework of Reference for Languages (CEFR))でレベル判定されます。

この『Aptis受験者ガイド』は、受験者の皆さんの準備に役立つ情報をお届けするために作成されました。試験の概要の他、各コンポーネントについての解説や、学習の進め方についてのアドバイス、採点方法についての説明を掲載しています。

試験の構成

Aptisは、コア(文法・語彙)、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの5つのスキル・コンポーネントから構成される試験です。試験実施者が状況に応じて必要なスキル・コンポーネントを選択します。受験者は、必須試験であるコア・テストと、受験する予定のスキル・コンポーネントを中心にテスト準備をしましょう。リスニングだけなど1つのスキル・コンポーネントを受ける受験者と、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの4つのテストすべてを受ける受験者がいます。



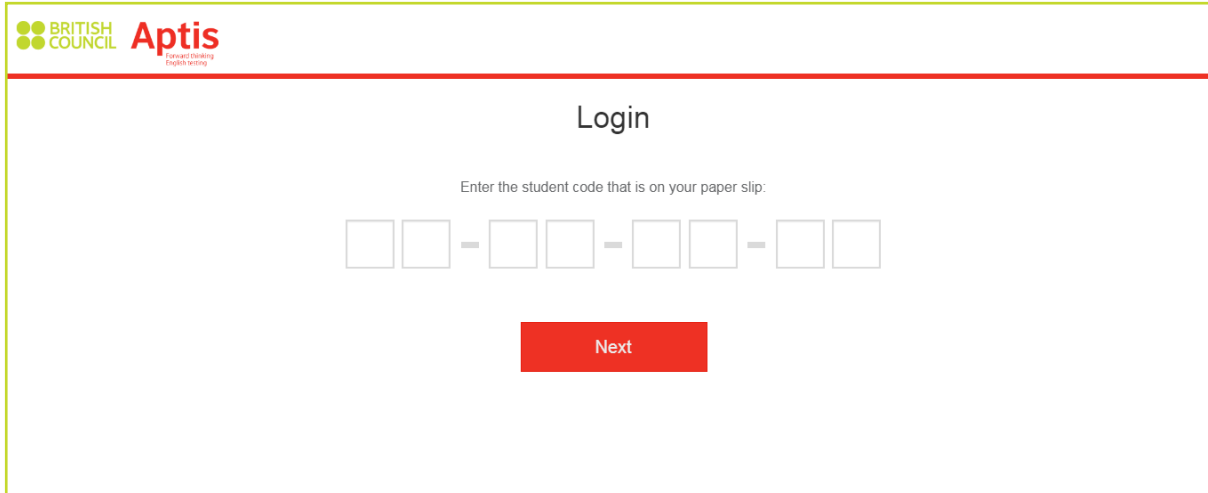
『Aptis受験者ガイド』では、試験概要の他、各コンポーネントについての解説や、学習の進め方についてのアドバイス、採点方法についての説明を掲載していますので、ぜひご覧になってみてください。試験の内容を十分に理解するため、試験練習問題を解いておくこともお勧めします。練習問題は、Aptisのウェブサイト(<https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test>)に掲載されています。

Aptisテストは次のように構成されています。

テスト	パート内容	形態	
コア 25分	パート1 文法	文完成	3択問題
	パート2 語彙	ワード・マッチング(同義語) 提示された定義文に合致する単語を選ぶ。 文を完成させる。 2語以上の語句の組み合わせ(よく使われる単語の組み合わせ)	5つの単語に対し10択で1セット
リーディング 30分	パート1 文の理解	文の空欄を埋める。	3択問題
	パート2 整序問題	筋道が通るように文を正しい順番に並べ替える。	バラバラになった7つの文
	パート3 短文読解	文中の空欄に入る単語をリストから選ぶ。	空欄7つ、リストの単語10個
	パート4 長文読解	各段落に合うタイトルをリストから選ぶ。	段落7つ、リストのタイトル8つ
リスニング 55分	パート1 語句や数字の聞き取り	電話の会話を聞いて詳細情報を聞き取る。	4択問題
	パート2 詳細内容の聞き取り	人の話や会話を聞いて詳細情報を聞き取る。	
	パート3 推測	人の話や会話を聞いて、話し手の気持ちや意見、意図を汲み取る。	
ライティング 50分	パート1 単語レベルのライティング	簡単な単語を使ってメッセージに返信する。	各質問に対し1~5ワードで解答
	パート2 短文のライティング	自分のことについて文を書く。	20~30ワード
	パート3 3種類の質問に対する解答のライティング	SNSのような形式で質問に対する解答を書く。	各質問に対し30~40ワードで解答
	パート4 フォーマル・インフォーマルなライティング	友人宛てにインフォーマルなEメール、知り合いではない方にフォーマルなEメールを書く。	インフォーマルなEメールは40~50ワード、フォーマルなEメールは120~150ワード
スピーキング 12分	パート1 個人的な情報	自身についての3つの質問に解答する。	解答時間は各30秒
	パート2 描写する、意見を述べる、理由や説明を述べる。	写真を見て描写し、2つの質問に解答する。質問は徐々に難易度が上がる。	解答時間は各45秒
	パート3 描写する、比較する、理由や説明を述べる。	対照的な写真2枚を描写し、2つの質問に解答する。質問は徐々に難易度が上がる。	解答時間は各45秒
	パート4 抽象的なトピックに関し自身の経験と意見を述べる。	抽象的なトピックに関し、3つの質問に解答する。	準備時間1分、解答時間1分

テストの始め方

1. 以下のリンクにアクセスし、Students Code (Keycodeと同一)を入力してください。
<https://aptis-open.bc.janisoncloud.com/auth/opensession>



BRITISH COUNCIL **Aptis**
Forward Learning
English Testing

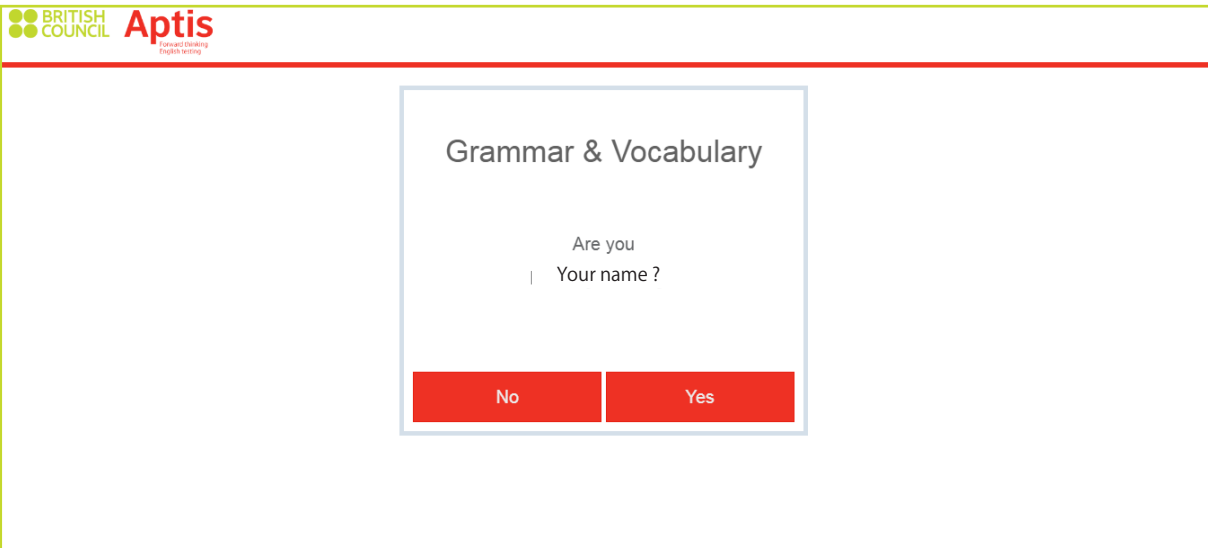
Login

Enter the student code that is on your paper slip:

- - -

Next

2. 受験者情報を確認し、間違いがなければ **YES** をクリックしてください。
表示された氏名が間違っている場合は、後日修正しますので、お知らせください。



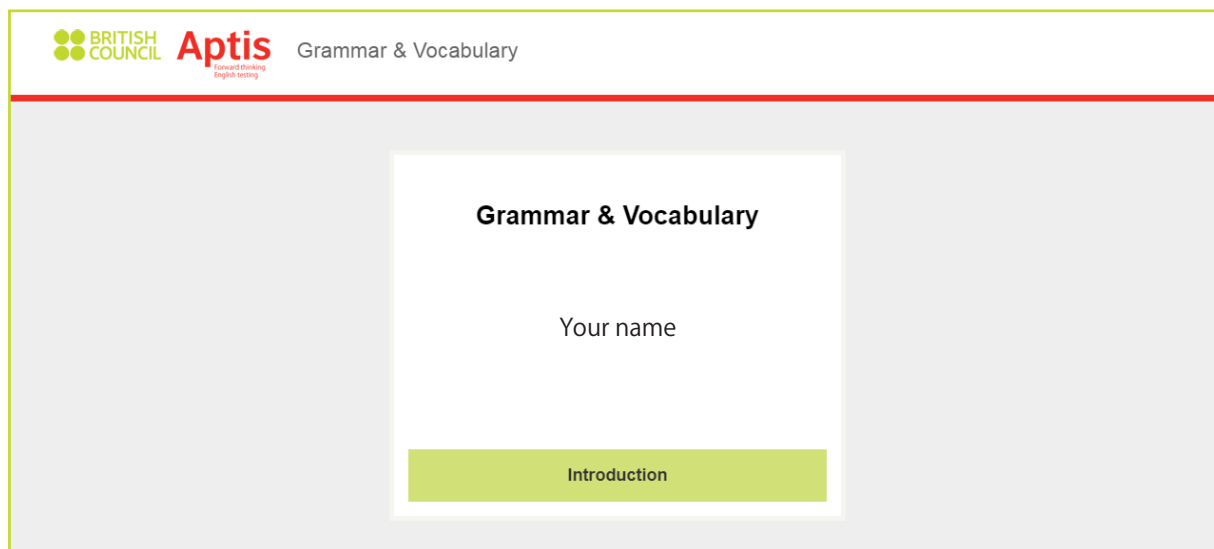
BRITISH COUNCIL **Aptis**
Forward Learning
English Testing

Grammar & Vocabulary

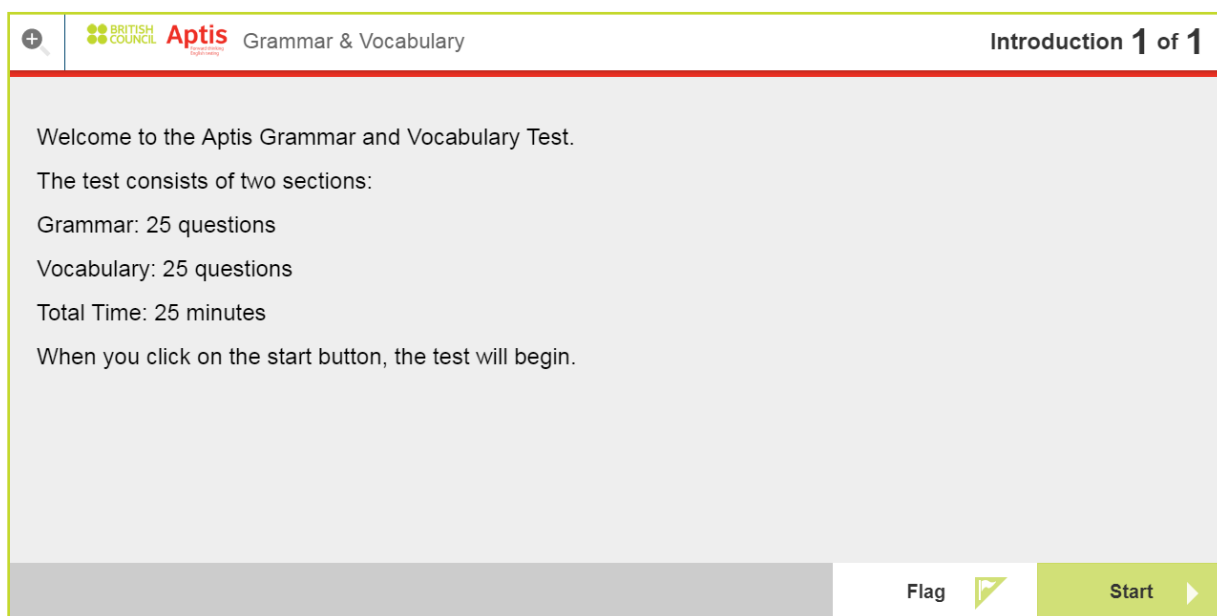
Are you
| Your name ?

No Yes

3. **Introduction** をクリックし、次ページで内容を確認の上、テストにお進みください。



Aptisテストの開始画面は下のようになっています。



問題は、画面上でこのように表示されます。

00 : 23
Hours Mins

Hide time

BRITISH COUNCIL Aptis
Examinations

Grammar & Vocabulary

Screen 1 of 30

You visited London last year, ____ you?

haven't

didn't

weren't

Flag

Next

最後の問題が終わると、以下の画面が表示されます。 **Finish** ボタンを押すと、テストが終了します。また、制限時間になった場合も、強制的に終了になります。採点対象は、その時点までの回答が選択されている問題のみです。

00 : 13
Hours Mins

Hide time

BRITISH COUNCIL Aptis
Examinations

Grammar & Vocabulary

Screen 30 of 30

Progress summary

You have reached the end of the test.
To check your answers, click a question below. If you are ready to finish the test, click *Finish*.

Show all	30 Answered	0 Not answered	0 Not read	0 Flagged
----------	-------------	----------------	------------	-----------

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

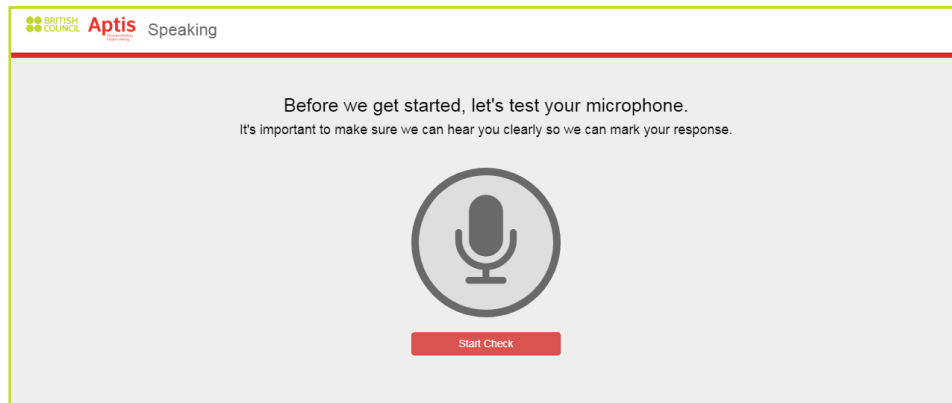
Back

Finish

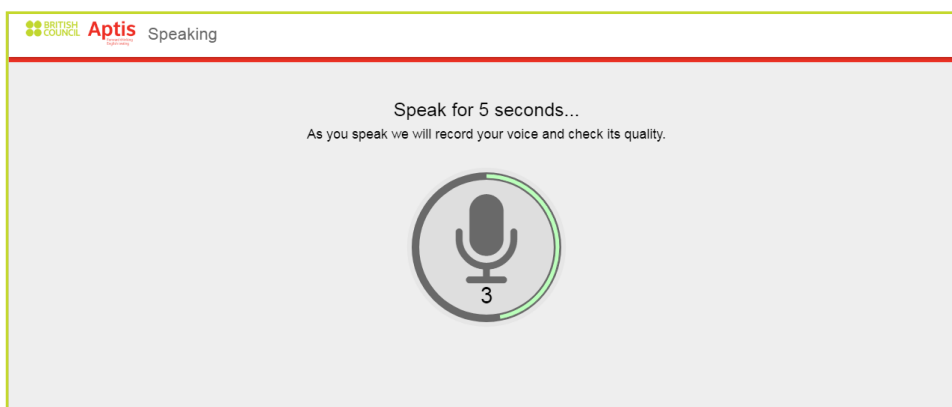
音声録音

テストは必ず静かな部屋で受けましょう。

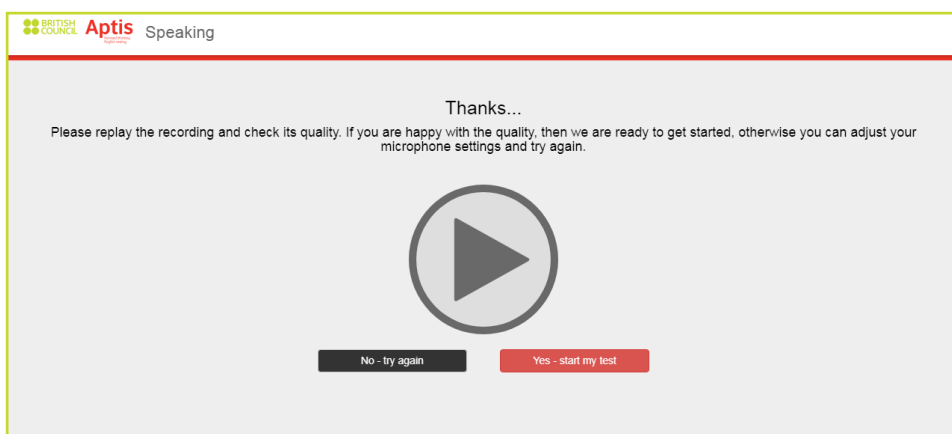
以下の画面が表示されますので、ここで録音機能が作動するか確認してください。



Start Check ボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。音声を確認するためにスピーチのサンプルを録音してください。



録音が終了すると次の画面が表示されます。録音した音声を聞いてみましょう。音声に問題がなければ **Yes - start my test** ボタンを、そうでなければ **No - try again** をクリックします。



マイクのチェックをするときには、一言二言だけではなく適切な長さの文章を録音しましょう。マイクの音質確認をするには一言二言では不十分です。

CEFRスコアの目安:CEFR Skill Descriptors

Aptisの成績は、CEFRのレベルに照らし合わせて示されることとなります。CEFRの等級は、その言語を使って「具体的に何が出来るか」にフォーカスして定められているため、実用的な英語の運用能力を的確に測ることができます。

CEFR	能力別に「何が出来るか」を示した熟達度一覧
C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
C1	さまざまな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、正確で詳細な文章を作ることができる。
B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的な関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近での日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

※CEFRは共通の参照枠組みとして作成されたもので、言語の熟達度の基準を定めたり、複数の試験のスコアの相関を示すものではありません。

より詳しい情報はウェブサイトで：<https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis>

© British Council 2016

ブリティッシュ・カウンシルは、世界中で英国と各国の人々のために国際的な機会を創出し、人々との間に信頼を築いています。英国では公益団体(非営利組織)として登録されています。公益団体番号：209131(イングランド、ウェールズ)、SC037733(スコットランド)